

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 304

事務事業名	果樹品質向上・省力化事業
-------	--------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	農林水産部		
課名	農業水産課		
課長名	下玉利 輝幸	内線	266
担当者名	坂部 利充	内線	252

基本目標		活力に満ちた産業のまち
政策	040101	魅力ある農林水産業の振興
施策		農業の生産性の向上と販路拡大
関連施策		

会計	1	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業コード	040100	

事業類型	5	負担金・補助金事業
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 長崎県央農業協同組合みかん部会中部地区部会		
意図	対象をどのような状態にしたいか 高品質果実産地の育成を推進するために、品質向上策と、果樹管理作業の省力化、軽労働化によって農業経営の効率化と安定化を図る。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か 果樹生産者が実施する下記のことに對して一部補助を行う。 ・商品力のある果実の供給に必要な適正な品種構成の確立に向け高品質品種への改植を行う。 ・優良品種等の品質向上に必要な被覆資材を整備する。 ・省力化による産地育成に必要な園内道を整備する。		
事業期間	平成 13 年度 ~ 平成 27 年度	実施方法	補助
根拠法令、要綱等	長崎県果樹経営支援対策事業実施要綱、輝く園芸産地実現緊急支援事業実施要綱		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考	
活動指標	① 園地改良・園内道事業による受益面積	計画値	3.30	3.30	3.30			
		実績値	0	0.00	6.90			
	本事業で実施した面積	達成度	%	0.0%	0%	209.1%		
		計画値	2.50	2.50	2.50			
② 樹園地用品質管理施設整備実施面積	計画値	実績値	0.00	0.00	2.00			
		達成度	%	0.0%	0%	80.0%		
	本事業で実施した面積	計画値	100	100	100			
		実績値	120.0	99.3	141			
成果指標	① 温州みかん手取単価	達成度	%	120.0%	99.3%	141.0%		
		計画値	60	60	60			
	農家手取単価/kg	実績値	45.0	29.8	39.0			
		達成度	%	75.0%	50%	65.0%		
② 温州みかんブランド率	計画値							
	実績値							
ブランド品販売数量/総販売数量×100		達成度	%					

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	1,338	1,297	2,929	0	0	0	0	0
国庫支出金								
県支出金	892	865	1,953					
地方債								
その他								
一般財源	446	432	976					
② 人件費(千円)	2,861	453	359	0	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.36	0.06	0.05					
時間外勤務(時間)	0		3					
嘱託等人数(人)		0.00						
フルコスト(①+②千円)	4,199	1,750	3,288	0				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	輝くながさき園芸産地振興計画推進事業(輝く園芸産地実現緊急支援事に変更)及び長崎県果樹経営支援対策事業により、マルチ被覆率は年々高くなっており、それにより高糖度のみかんの生産量が増加し、ブランド品として出荷できるため、農業経営の安定と産地の維持向上が出来ている。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	前年終了	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定			終期設定		
	意見等			内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。